

# 浦幌町立博物館だより

令和3(2021)年10月号

編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉urahoro.museum@gmail.com

## 豊北海岸における稀少植物保護



豊北海岸に生育するシダ植物「ハマハナヤスリ」。右上は自動車の侵入で踏み荒らされた植生。右下は植生保全のため池田河川事務所が設置された柵。(2021年9月 博物館撮影)

め、北海道版レッドデータブックでは「準絶滅危惧種」に指定されています。今年9月、豊北海岸の自生地が自動車の侵入を受け、植生が踏み荒らされていることがわかりました。

### ■草原内に柵を設置

自動車に踏み荒らされると、植物が枯れて裸地ができ、そこに主に外来植物が侵入して、植生が大きく変化することがわかっています。このままだと、ハマハナヤスリが豊北から絶滅してしまう恐れができました。

博物館では、海岸を管理する国土交通省池田河川事務所と対策を協議しました。その結果、池田河川事務所のご協力により、群落の周囲に簡易の柵を設置することになりました。

豊北海岸には、もともと自動車が通行可能な通路があります。海岸草原の植生を守るため、既存の通路以外へは、自動車の乗り入れをしないよう、ご協力をお願いいたします。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田 誠)

### ■ハマハナヤスリ

ハマハナヤスリは、豊北海岸のような海岸草原に生育する、小さなシダ植物です。北海道での生育地はほとんど知られておらず、特に十勝から

は豊北海岸のごく一部でしか、記録がありません。

近年、ハマハナヤスリが生育する草原は「無用の原野」と認識され、つぎつぎに開発されて、生育環境そのものが著しく減少しています。このた

### 「博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

### しらかば保育園のアルバム



認定こども園が開設されたことにもない、町内の保育園が廃止されました。旧しらかば保育園に残っていた卒園アルバムや写真アルバムを、このたび博物館で収蔵しました。(浦幌町立博物館所蔵)

### Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

### 『ガラスの梨 ちいやんの戦争』

越水利江子(著) 2018年7月発行  
B6判 358頁 ポプラ社刊



国民学校に通う小学三年生の女の子笑生子は、働き者の両親や兄弟姉に囲まれて幸せに暮らしていました。しかし、そんな笑生子たちの日常は突然襲い掛かった戦争によって、奪われてしまいます。本書は大阪大空襲に遭った著者の母親をモデルに、徹底取材のもと描かれた物語です。

悲惨な戦争を二度と起こさせない、風化させないという強いメッセージを感じるとともに、この先の平和について考えさせられる一冊です。

【図書館での配架場所】

児童書コーナー  
分類記号→ 913.0

(浦幌町立図書館 司書 林 巧真)

# 10月の博物館お知らせ

企画展

## うらほろ亭の思い出

博物館のおとなりで永年営業されてきたレストラン大和が10月で閉店すること記念し、系列店だった旧うらほろ亭から寄贈された資料を公開し、大和と共に振り返ります。

10月 1日(金) 10:00~18:00

10月 24日(日) 場所：博物館特別展示ホール  
入場無料



月例調査観察会

## 豊北植物調査会

10月2日(土) 9:00~12:00

集合：9:00 博物館

定員：8名

※自家用車の方は参加自由です。

毎月決まったルートを歩きながら、豊北海岸の植物の季節変化を観察・記録します。



博物館講座

## 駐在さんのしごと

10月17日(日) 14:00~15:00

講師：浦幌駐在所の警察官

入場無料・申し込み不要

交番と駐在所の違いってなに？浦幌に駐在さんは何人いるの？歴史から仕事の中身まで、浦幌駐在所に勤務する駐在さん御本人から語って頂きます！

協力：北海道警察池田警察署 共催：浦幌町中央公民館



近代化遺産一斉公開2021企画事業

## 列車で学ぶ地理・歴史

10月23日(土)

11:00集合

17:30解散

※浦幌駅

参加費：750円

(片道乗車券)

定員：20名

申し込みが必要



浦幌から音別まで列車を利用。帰りはバスを利用。車窓から、白糠丘陵一帯の歴史と地理を学びます。

### 【見学ルート】

浦幌駅(集合)→列車で音別まで乗車→音別駅→バスに乗り換え→音別町ふれあい図書館郷土資料展示室→尺別鉄道跡→尺別の丘(音別新八景)→乙部川鉄橋→厚内駅→旧鉄道予定ルート→昆布刈石→十勝太→新吉野駅→道の駅うらほろ→浦幌駅(下車可能)→浦幌町立博物館(旧上厚内駅資料観覧・解散)

協力：全国近代化遺産活用連絡協議会

入館料：無料

開館時間：10:00 ~ 18:00

バリアフリートイレ完備  
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員：1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

### 10月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

休館日：月曜日・祝日の翌日  
資料整理日



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分  
帯広駅より普通列車…約1時間  
池田駅より普通列車…約40分  
釧路駅より普通列車…約2時間  
鉄道のご利用が便利です!

### 【運賃】

帯広～浦幌間 1290円(片道)

釧路～浦幌間 1680円(片道)



駐車場無料

帯広市より国道38号線約1時間

釧路市より国道38号線約1時間半

道東自動車道浦幌ICより約50分



# 浦幌町立博物館

The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ：電話 015-576-2009

〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1(図書館併設・役場となり)

E-mail: museum@urahoro.jp / urahoro.museum@gmail.com